

家教連

家庭科 研究



…「家庭科研究」を真ん中にして…

オンライン読者会のお知らせ

12月27日(日)19時半～21時

前回6月の読者会では、2026年2月号（特集名：災害から生活を守ろう）、4月号（特集名：皆さんの困りごと・質問に答えます家庭科Q&A）、6月号（特集名：一人ひとりの性を大切に、ジェンダー平等の教育と学校を）について話し合いました。

参加者からは「江戸川区の小学校の火事のニュースの直後でしたので、学校など避難場所の整備が大事で、人権に配慮して国際基準にそったものにと2月号から学んだ」、6月号に関連しては「性教育はジェンダー問題、保育分野などにもかかわるテーマ。子どもたち自身の学校生活の中からジェンダー問題に気付くような教材の必要性、性教育教材は教員にとっても必要だし、性教育は保護者からの要望もある」と。4月号執筆者からは「家教連「家庭科研究」からは自分が考えていない視点からの生徒のとらえ方や授業の取り組みが載っているので、多くの人に読んでもらいたい」と。

※読者の交流の場です。飲食しながら参加もOK！

※今回は8月号（特集名：家教連60周年特別記念号）、10月号（特集名：プラスチック製品について考えよう）、12月号（特集名：夏季研究集会特集号）を中心に話します。各号の執筆者に参加していただけるよう計画しています。

※なるべくビデオをONにしてご参加ください。

※参加の方は、下記メールアドレスまで、お名前、職場(所属)、メールアドレス、電話をお知らせください。

※参加費無料です。

※申し込みは12月24日（木）までに。

[参加申し込みメールアドレス：hiroko.m@hb.tp1.jp](mailto:hiroko.m@hb.tp1.jp)

—2026. 10月 家教連編集部—

お問い合わせ：申し込みメールに同じ、電話の場合は 042-735-9740 森弘子